



さわやか

NO. 61

2022年1月発行

栄区文化協会

<http://sakae-bunkyo.com/>



花の行方

栄区美術家協会
角田 礼子

油彩

ウイズコロナ！

栄区文化協会 会長 小華和 紘記

あけましておめでとうございます。
皆様には健やかに新年を迎えられたことと思います。

昨年、猛威を振るったコロナウイルスの影響で文化協会活動停滞の状況が長く続きましたが、「栄区民芸術祭」期間中急速に減少、様々な規制が解除され大変多くの方に足を運んで戴きました。音楽や美術の鑑賞、文化活動にかかわることで脳を活性化し“やる気脳”を育むとの記事を目にしました。東京オリ・パラでの最多のメダル獲得数と多くの感動場面からも“やる気脳”を頂きました。新年度はコロナと付き合いながら栄区の文化の復活と発展に“やる気脳”全開で協力して参りたいと思います。

関係する皆様には引き続きご支援ご協力を賜りたくお願い致します。

皆様にとって輝かしい年でありますように祈念致します。



文化・芸術の力が地域の元気の源に

栄区長 富士田 学

あけましておめでとうございます。
皆様には、幸多き新春をお迎えることとお喜び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動自体が困難な時期が長く続きました。そのような中、徹底した対策のもと栄区民芸術祭を開催いただきましたことに、あらためて感謝申し上げます。栄区に根づく多彩な文化や芸術に接することができ、得も言われぬ感動を味わいました。

文化芸術活動は、心を豊かにするだけでなく、一連の活動を通じて信頼関係を生み出すとともに、新たなコミュニティを形成し、地域を元気にする大きな原動力になるものと信じています。

今後とも、皆様とともに、文化芸術を発展させることにより、魅力・賑わいを創出するまちづくりを進めていきたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



特集 栄区民芸術祭 2021 (10/15~11/18)

《創作・教養》

盆栽・山野草・こけ玉展 (10/15~10/17)

リリース

①盆栽展示会 出品数14席 入場者：3日間で309名



(山野草展と共通) 今回も趣のある展示になった。即売が再開され、購入者から育て方など詳しく聞かれ、忙しくも嬉しい対応だった。

②山野草・こけ玉展示会 出品数：山野草62点、こけ玉10点。全国版専門誌「趣味の山野草」に掲載された3点が出品され、今回の山野草展のレベルを上げた。



③こけ玉作り体験教室 参加者：46名。鎌倉女子大初等部の先生が2人参加。このこけ玉作りを生徒達に体験させたい、との事。将来への繋がりを感じた。

栄区園芸協会 松澤淑雅

きとても楽しかった。これから、もっと生活に花を取り入れていこうと思います」

栄区華道協会 高橋理智

書道展 (10/19~10/23)

リリース

コロナ禍のなか、50点の書と28点の篆刻作品が出品されました。今回とりわけ注目を集めたのは、今年当協会に入会した98歳と96歳の男性二人の力強い書でした。



お二人によると長寿の秘訣は、適度の睡眠や



運動、食事を心掛けるのはもとより、前向きな思考をすることと趣味を楽しむことが重要だといいます。『荀子』に「美意延年」(心を楽ませれば長生きする)がありますが、今回はそのことを確信する書道展となりました。

栄区書道協会 柳田煌海

生け花展 (10/15~10/17)

リリース

コロナ禍での区民芸術祭、昨年同様に早い終息を願い、参加しました。会場には生花、投げ入れ、自由花

が入り会場が華やぎ、体験教室はHPを見た申込者と昨年からの予約者で嬉しいスタート



を切り、文協からは植田事業部長、橋本副会長、区役所の地域振興課課長様が参加されました。

体験者に一言コメントをお願いしました。「お花の事、生け花の事を丁寧に教えていただきどうもありがとうございました。お花の扱いの技も幾つか教えていただ

美術展 (10/24~10/28)

リリース

2021秋の芸術祭の美術展は美術連盟の会員7団体と一般公募の5団体および個人3名でTOTAL104点展示しました。幸いコロナも終息に向かっており、

天気もまずまずで観賞者は5日間で600名を超え、賑わいが感じられる時間もありました。



絵画の種類も今回は従来に加えて日本画も展示されたのでバラエティに富んだ内容となりました。スケッチの絵画では栄区内の場所を描いた絵が何点かあり、身近に感じた鑑賞者もいたようです。

栄区美術連盟 山田 睿

第36回栄区菊花大会 (10/30~11/7)

あーすぷらざ屋外 本郷台駅コンコース

今年の栄区菊花大会は「あーすぷらざ」に会場が変更になりましたが、盆養仕立ての大菊や静岡型仕立ての懸崖、小菊の盆栽作り、ドーム菊、古典菊などの展示を行い、多くの区民の皆様に鑑賞していただきました。特に華やかな大菊は観賞された方々に喜ばれました。



また、本郷台駅の通路にも多種の菊花を展示して、駅をご利用の方からは毎年の展示を楽しみにしているとのお声を頂き、次年度への励みとなりました。

栄区園芸協会栄菊花会 鈴木邦久

手工芸展 (11/3~11/6)

リリース

11月の晴天の続く中、恒例の芸術祭の開催いっぴくなく賑やかな展示会になりました。今までとは違った展示の仕方に来場者の方も見入っていました。



詳しく作り方を聞く方、一度体験をしてみたいと思っいてやっとうちったと満足された方、販売コーナーでお気に入りを見つけ手に入れた方など様々な満足を味わっておられました。

手工芸・SAKAE 稲木美知子

第36回栄区美術家協会展 (11/9~11/13)

リリース

コロナ感染の下降状態中とはいえ、対策に神経をしましたが、多数のご来場の皆様のご協力により無事終了いたしました。有難うございました。



例年通り活況で、好評をいただきました。昨年続き、地元TVニュースの取材・放映もあり、恒例化するのではと期待しております。区内小中学校への作品寄贈企画も継続中です。

来年はコロナ禍も鎮静し、恒例のチャリティーバザーも再開できるようになることを願っております。
栄区美術家協会 浅見 聡

7オトSAKAE 写真展・陶芸展 (11/14~11/18)

リリース

今年も写真展を開催ことができましたことに感謝します。開催中550の方が足を運んでくださいましたことにお礼申し上げます。



今年のお動向は海外の作品は1点で、国内、特に近場の作品が多い

ことでした。最もご来場さまを引き付けたのは山手学院さんの作品でした。毎年楽しみにしてご来場される方が多く、熟年の我々の刺激になっています。

フォトSAKAE 野仲加津子

抹茶席 (10/16)

あーすぷらざ

茶道は急遽9月に参加が決まりましたが、お菓子

とお茶が提供される為、緊急事態宣言の解除を待ちあーすぷらざ二階にある休業中の喫茶店ポエム10を見学できた



のは10月10日でした。急な事でしたのでお客様が来てくれるかが心配でしたが、会長・副会長はじめ華道の方、先輩の方々、そして何よりも心よくお店を提供して下さいました店長様達のお陰で、喫茶店では初めてとなる、お洒落な茶席を設ける事が出来ました。お客様が久方ぶりの茶席で頂くお茶にほっとされ、喜んで頂けたことに安堵致しました。

栄区茶道協会 高島宗美

和装おさらい会 (11/8)

あーすぷらざ

今年は2度目の「おさらい会&発表会」でした。コロナの影響で着物の仲間も激減しましたが、この2~3か月で新しい仲間が増えました。2クラスが初めての総練習！新人さんと16年のベテランさんが美しい着

物姿でオープニング、そして帯結びのお稽古風景。半幅帯結びをペア



での他装。講師による着付け舞・・・終わってみれば、着物はきれいねえ！参考になったわ・・・今年の忘年会には着物を着ていきたいわ！などの声が寄せられました。色々な帯結びを見せられたことが良い評価に繋がったのだと思います。

和装の会 野仲加津子



器楽の祭典Ⅰ：ルナハーパンアンサンブル



器楽の祭典Ⅱ：Hula Lei Maikai (フラダンス)

音楽協会器楽部門 高橋 徹

《音楽・芸能》

器楽の祭典Ⅰ (10/30)

リリスホール

器楽の祭典Ⅱ (11/7)

プラザホール

2021秋の音楽祭・器楽の祭典①が10月30日(土)リリスで、②が11月7日(日)あーすぷらざで開催されました。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止、今年は感染予防に充分配慮しての開催です。

14団体が出演、うち芸能団体が2、一般公募が5団体と総勢500人程の観客と出演者が共に待ち望み、楽しんだ音楽祭となりました。今後とも、自己研鑽に努め、ますます音楽の輪が広がっていくことを願っております。

素敵なすてきなクラシックコンサート (11/13)

リリスホール

コロナが蔓延し、緊急事態宣言発令の中でしたが、コンサートを行えることを信じ区民の皆様が少しでも癒され、元気が出るような内容にしようと、企画

本郷台駅前メディカルモール
横浜さかえ内科
 総合内科専門医・循環器専門医・医学博士
院長 中田 靖
 栄区小菅ヶ谷 1-5-1-A (本郷台駅徒歩3分)
☎045-897-5515

栄・上之齒科医院
 横浜市栄区上之町 2-19
 TEL 045-893-8350
 一人一人丁寧な治療を心がけています。

Kamigou Clinic **かみごう医院**
 消化器内科(内視鏡)・肛門外科・内科・泌尿器科・皮膚科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00-12:00	●	●	●	●	●	●
15:30-18:00	●	●	●	●	●	●

 院長→金曜休診 【休診日】日曜・祝日
 大先生→火・水午後、木曜休診
 TEL (045) 891-1026
<https://kamigou-clinic.com>
 栄区上之町2-17

つちはら **整形外科クリニック**
 骨格矯正、腰痛・膝痛など関節痛、ケガ、スポーツ障害

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00-12:30	●	●	●	休	●	▲	休
15:00-18:30	●	●	●	休	●	休	休

 ▲土曜午前の診療は9:00-13:00
 横浜市栄区鍛冶ヶ谷2-53-10-3
 電話:045-392-3908 HP:<http://tsuchihara-seikei.com/>

柴崎内科クリニック
 診療科目 内科・循環器科
 診療時間 平日 AM 8:30~PM12:30 PM 2:30~5:00
 土曜日 AM 8:30~12:00
 休診日 木曜日・日曜日・祝祭日
 横浜市胃がん検診(内視鏡による)を行っています
 横浜市栄区桂町 324-6 <TEL> 045(892)5016

米田クリニック YONEDA CLINIC
 内科・循環器科・消化器科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
午後 3:00~7:00	○	○	○	○	○	○*

 【休診日】木曜・日曜・祝日 ※土曜は午前9:00~午後1:00まで
 栄区桂台北10-22 ☎895-1300

●内科●消化器内科●内視鏡内科●
なかたクリニック NAKATA CLINIC
 ●胃カメラ・大腸カメラの専門医
 (日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医)
 栄共済病院向かい
☎045-897-5858

を始めました。



幸い当日は緊急事態宣言も解除され、ピアノ、トランペット、ヴァイオリン、サクソフォン、声楽など、それぞれの奏者が企画に合った曲目を選曲し演奏いたしました。最後には、お客さんにも手拍子で参加していただき楽しく盛り上げていただき、楽しいひとときを持つことができ、お客様には笑顔でお帰り頂きました。

栄ソリストィ 瀬畑久美子

シャンソンの夕べ (11/13) リリスホール

昨年はコロナ禍で中止となった栄秋の音楽祭、今



年は感染防止をやりながらのコンサートになりました。歌う以外はしゃべらずに、ピアノのイントロに支えられて16名が心を込めて唄いました。シャン

ソンは「3分間のドラマ」と評されるように一つの曲の中に出会いと別れ、幸いと悲しみと言った哀感を描き出しています。来年はナレーションを入れて唄いたいです。ご来場下さった皆様に感謝を込めて、ありがとうございました。

さかえシャンソン同好会 黒川雪代

邦楽の集い (11/3)

リリスホール

コロナ禍により、主催者側、来場者にも制約が課せられました。感染者の減少で、少しずつ緩和されての演奏会でしたが、自粛が長かったせいか予想外の来場者で、演奏側にとっても「一生懸命演奏しなければ！」と強く心に感じた演奏会でした。



栄区邦楽協会 角田操子

トピックス

栄区美術家協会会長で、日展会員の漆芸家赤堀郁彦さんが2019年に台湾新竹市にて漆芸交流展を行った際、お世話になったことへのお礼に作品5点を寄贈したことに対して台湾国立工芸開発センターから感謝状が贈られました。昨年の秋に計画していた台湾での漆芸交流展はコロナ禍のため中止となりましたが、今年の秋は開催できることを期待します。

YC 技術に強い、人と環境に優しい
横浜建設株式会社

〒247-0007 横浜市長区小管ケ谷4-26-11
Tel 045-897-1133 Fax 045-897-1135
URL <http://www.nify.jp/>

あかしや 居酒屋 食事処

株式会社 あかしや
〒247-0007 横浜市長区小管ケ谷1-4-2-101
TEL 045-891-6632
携帯 090-7558-0004

JOCA 公益社団法人 青年海外協力協会

神奈川県立地球市民かながわプラザ
(あーすぷらざ) を
指定管理者として運営管理しています。

〒247-0007 栄区小管ケ谷1-2-1 あーすぷらざ
☎ 045-896-2121

70名様までご宴会・会席料理・出前
無料バス送迎あります

よろい寿司

おもてなし、お祝い、ご宴会からご家庭での昼食、夕食、お弁当までお気軽にご注文ください。

本郷台本店 893-2527
 本郷台駅前店 891-4483
 東戸塚駅前店 822-1223
 粋活 894-2711

植木剪定・門扉・造園・一般住設
お庭のおそうじ

池川造園
池川元章

〒247-0071 鎌倉市玉縄3丁目578番地
メゾン光和3号
TEL・FAX 0467-48-0379
携帯 090-3450-5020

人と人が絆を育む
笑顔あふれる たっちーらんど

横浜市栄公会堂

TEL 045-894-9901 (FAX 045-894-9902)
〒247-0005 栄区桂町 279-29

指定管理者：横浜市スポーツ協会・株式会社ケイミックスパブリックビジネス・さかえ区民活動支援協会グループ共同事業体

陶芸と篆刻のコラボレーション ～陶印づくり～

私たち篆刻サークル刻游会では、今夏、陶印づくりに挑戦しました。

篆刻は普通、適度の硬さとねばり気を持った石を材料に印を刻（ほ）りますが、陶器で作った印を「陶印（とういん）」と呼んでいます。陶印をつくるには粘土や焼き窯が必要になりますが、メンバーの知人で文化協会の役員でもある陶芸家の川井綾子先生にご協力・ご指導をいただきました。



粘土をこねて印の形をつくり、素焼きをし、印面を整えてから思いおもいの文字や言葉を刻印。最後に釉薬をかけ本焼きをして完成。

メンバーの大部分が陶印づくりは初めてだったので、粘土で成形する感触を楽しみ、素焼き印材に刀を入れる緊張感を味わいました。仕上がりまで3か月程かかりましたが、楽しく貴重な体験ができました。



栄区書道協会 石川和彦

笹蔓の会（茶道）が教養部に新加入

空席だった茶道協会に笹蔓の会（高島宗美代表・表千家）が新加入した。

12人の会員は20年近くのベテランさんから入会して間もない方も和気あいあい稽古を楽しんでいる。上郷地区センター祭りには10年間参加し、三溪園や鎌倉八幡宮の定期茶会に参加するなど幅広く活躍している。



文化協会入会の動機は茶道のない芸術祭が淋しくなったことを伺い、再三の誘いを受けて微力ながらお役に立てればと入会したとのこと。高島さんに茶道の魅力を尋ねると、「茶道は精神の修業の場であり多くの日本の伝統的文化・芸術に深く関係していてこれらを知り、学んでいかれることに惹かれる」と語った。一人でも多くの方にせめてお菓子の頂き方、お茶の飲み方を学んでいただきたく活動していきたいとの抱負を語った。

あけましておめでとうございます 栄区文化協会賛助会員（順不同、敬称略）

小菅ヶ谷連合町内会 自治会会長 田中 健次	(有)みのくち 長瀬 安敏	上郷フィールドアスレチック 高橋 昭義	(有)久保田塗装工業所 久保田 一彦	小菅ヶ谷町内会 会長 斎藤 和則
箏・三味線のぼる 根本 昌之	栄区飲食業同業組合 理事長 佐相 幸延	角田税務会計事務所 角田 晃孝	タクノ印刷 中森 孝久	(株)タツノ 龍野 廣道
特養老人ホーム上郷苑 篠原 正治	(有)豊田印刷所 金子 喜久男	個人会員 長瀬 清子	(有)ナカムラ生花店 吉田 敬	野村医院 野村 武
(株)宮古寿司本店 楠 明	横浜銀行 本郷台支店	(有)ライトスタッフ・スタジオ 森 雅宏	個人会員 風間 聰彦	栄区民謡連盟 理事長 原田 直真紗
栄区舞踊連盟 理事長 東 光菊	よこはま緑の推進団体栄区連絡会 会長 榎本 イク子	若竹クリニック 戸塚 武和	山吹堂 山吹 イト	芝浦エンジニアリング 株式会社
(有)深山 南条 信之	個人会員 西崎 進治			

(表紙の題字「さわやか」は安藤紫水氏の揮毫による)

編集後記

表紙の絵の作者は花を好み「花の行方」の題で数多くの作品を描いていて、2018年の個展で「絵を描き始めて30年、お花を描いている時に幸せを感じます」とコメントしている。会長、区長の新年の挨拶、栄区民芸術祭2021のイベント実施報告、陶芸と篆刻のコラボレーション～陶印づくり～、笹蔓の会（茶道）が教養部に新加入の記事と急きょトピックスを掲載した。

さわやか第61号
令和4年1月15日発行
栄区文化協会会長 小華和紘記
編集 奥野知行 市川宏
印刷 (有)豊田印刷所